

☆介護ロボットを活用しております。☆



◆1 見守り介護ロボット(aams介護)

利用者のベットにセンサーマットを設置し、リアルタイムで心拍や呼吸に関する情報を、離れた場所でスタッフが確認し、健康管理に努めております。

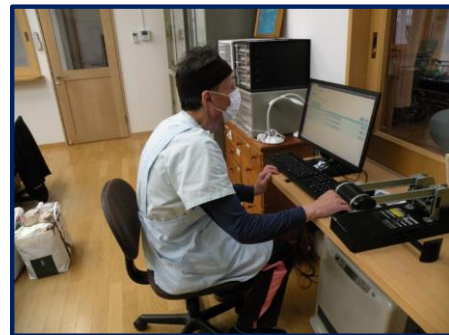
介護スタッフはこれまでどおり居室を巡回しておりますが、24時間作動することから、日中はもち、ろん人手が不足になる夜間帯はスタッフの心理的な負担が軽減されております。

設置台数 7台

ベットにセンサーマットを敷いています



事務室内でバイタルを確認しています



◆2 ワイヤレスベットセンサー(携帯型受信機含む)

利用者のベットに離床センサーマットを設置し、離床の際の転倒を防止する。

設置台数 2台

◆3 ワイヤレスフロアセンサー(携帯型受信機含む)

利用者のベット下のフロアにセンサーマットを設置し、離床の際の転倒を防止する。

設置台数 3台